

# 議題資料1 - 2

## みえ県民意識調査結果に対応する県の主な事業の概要

### 【3 - 6(1) 「働きたい人が仕事に就き、必要な収入を得ている」 に対応するもの】

事業名	女性の就労支援事業
H25当初予算額	16,760千円
<p>就労意欲を持つ女性を中心に、就労に関する相談支援、特に母子家庭の母親等を対象とする再就職の準備に関する講座の開催に加え、子育て期にある女性を対象に、就労に対する意識とニーズ等に関するアンケート調査、女性の経営者・管理職等との意見交換会、セミナー、情報提供を定期的に行うなど、就労等につながる取組を展開します。</p>	

事業名	働きやすい職場づくり事業
H25当初予算額	2,467千円
<p>職場での男女共同参画の推進を目的に、男女の雇用均等や女性の活躍支援、仕事と生活の調和及び次世代育成支援などを積極的に推進する企業等を「男女がいきいきと働いている企業」として表彰・認証します。また、その表彰企業・認証制度登録企業の優れた取組内容等を、企業等へ積極的に広報をし、広く普及させるなど、「男女が共に働きやすい職場づくり」への取組に向けた効果的な支援等を行い、勤労環境を整備するための気運の醸成を図ることで、認証・表彰をめざす企業等の拡大につなげます。</p>	

事業名	労働者福祉対策資金貸付等事業
H25当初予算額	671,002千円
<p>中小・零細企業で働く勤労者が、より質の高いライフスタイルを実現できるよう、住宅、育児・介護等、生活基盤に関わる資金を援助し、勤労者の生活の安定を図ります。</p>	

事業名	働き方改革推進事業
H25当初予算額	2,850千円
<p>働き方改革(企業でのワーク・ライフ・バランス)の推進に向けて、取組マニュアルや普及・啓発方法などを検討するとともに、周知のためにセミナー、事例報告会等の開催やPR用パンフレットの作成などを行います。また、県内事業所における労働条件等について調査し、労使及び県の施策の基礎資料とするほか、機関紙を発行し、労働・雇用関係情報を各関係機関へ提供します。</p>	

事業名	医師確保対策事業
H25当初予算額	919,480千円
<p>医師の不足・偏在の解消を図るため、医師修学資金貸与制度の運用、臨床研修病院の魅力向上、勤務医の負担軽減、指導医の育成、女性医師等への子育て・復帰支援、全国からの医師招へいなどの取組を通じて、救急医療を中心的に担う若手医師等の県内定着を進めます。</p>	

事業名	看護職員確保対策事業
H25当初予算額	200,280千円
<p>24時間保育や病児保育など多様な保育ニーズに対応できる病院内保育所設置の促進や運営支援、新人看護職員の卒後研修体制構築に向け、中小規模病院の研修体制の整備や相互の補完体制の強化を支援するとともに、就労環境改善のためのアドバイザー派遣や看護管理者の研修会などを行い、看護職員の離職防止、復職支援を図ります。</p>	

事業名	障がい者就労支援事業
H25当初予算額	29,448千円
<p>障がい者の就労定着化を図るため、施設を退所して一般就労した障がい者に対し、施設職員によるサポートを行います。 また、工賃アップを図るため、経営コンサルタントを事業所等に派遣してアドバイス等を行うとともに、共同受注窓口によるさらなる受注拡大に取り組みます。</p>	

事業名	福祉人材センター運営事業
H25当初予算額	41,768千円
<p>福祉人材センターに福祉・介護職場に関する求人・求職情報を集約し、無料職業紹介や福祉職場説明会の実施など、福祉・介護職場での就労を希望する人への相談・支援を行います。</p>	

事業名	放課後児童対策事業費補助金
H25当初予算額	796,690千円
<p>保護者が労働等により昼間家庭にいない児童を対象に、放課後の子どもの遊びの場や生活の場として安心して過ごせる場所を確保し、子育てと仕事の両立支援を図るため、放課後児童クラブの設置や運営の支援を行います。</p>	

事業名	特別保育事業費補助金
H25当初予算額	552,756千円
<p>延長保育、休日保育、特定保育等を実施する市町の支援を継続して行うとともに、家庭的保育事業(少人数の乳幼児保育)を実施する市町の支援を新たに始めます。</p>	

事業名	次世代育成支援特別保育推進事業補助金
H25当初予算額	126,192千円
<p>年度途中で入所待機となりがちな低年齢児の保育や、保護者の子育てと就労の両方を支援するための病児・病後児保育等を実施する市町を支援します。 また、子ども・子育て支援事業計画策定等のため、三重県版子ども・子育て会議等を開催します。</p>	

事業名	安心こども基金保育基盤整備事業
H25当初予算額	1,233,162千円
<p>保育所の計画的な整備や保育士に対する研修、給食の放射性物質検査等を行う市町を支援します。</p> <p>また、保育士の処遇改善を行うとともに、保育士・保育所支援センターを開設し、保育士を希望する学生や潜在保育士等の就職支援を行います。</p>	

### 【3 - 6(2) 「一人ひとりが尊重され、誰もが社会に参画できている」 に対応するもの】

事業名	高等教育機関と地域との連携の仕組みづくり推進事業
H25当初予算額	2,159千円
<p>県内高等教育機関と地域との一層の連携や教員・学生の地域活動への積極的な参画を促進するため、学生と地域が意見交換や具体的な取組を行う「学校」×「地域」カフェや取組事例のコンテスト、シンポジウムなど、学生に地域活動へ参画する場や関心を高める機会を提供するとともに、仕組みの構築に向けた取組を進めます。</p>	

事業名	人権施策総合推進事業
H25当初予算額	7,286千円
<p>人権問題に関する県民意識調査の詳細分析を行い、その結果を施策の推進に活用するとともに、人権尊重の視点に立った行政を総合的、計画的に推進します。</p>	

事業名	人権啓発事業
H25当初予算額	46,779千円
<p>人権ポスター・メッセージの募集等参加型の人権啓発、電波等のメディアの活用、地域イベント等への出前啓発、スポーツ組織と連携した啓発等、さまざまな手法を活用した啓発活動を展開します。</p>	

事業名	男女共同参画センター事業
H25当初予算額	7,958千円
<p>三重県男女共同参画センターにおいて、情報誌等による情報発信、各種講座等による研修・学習、男女共同参画フォーラム等による参画・交流、女性のための総合相談、男女共同参画に関する調査研究等を行います。</p>	

事業名	NPO活動支援推進事業
H25当初予算額	11,546千円
<p>NPO法人の認証・認定事務や相談業務及び会計基準の普及等を行うとともに、NPO法人への寄付を促進する環境を整備し、活動基盤の強化を図ります。</p>	

事業名	協創の地域づくり推進事業
H25当初予算額	2,234千円
行政とNPOなどさまざまなセクターの人材と一緒に「協創」の必要性を学ぶ場づくり、「協創」の実践に積極的な人材を育成する場づくりなどを行います。	

事業名	NPOの自立した活動を支える基盤づくり事業
H25当初予算額	1,530千円
昨年度に策定した「夢をかたちにするまちづくり～『新しい公共』のヒント集～」の内容を県民、NPO、企業、行政等に周知し、新しい公共の実践取組を促進するとともに、優秀な取組を表彰するなど、県民等の市民活動への参加促進とNPOの認知度向上を図ります。	

事業名	障がい者の持つ県民力を発揮する事業
H25当初予算額	4,000千円
障がい者が積極的に社会に出て、持っている力を発揮できるよう、芸術文化能力の発表の場として、「三重県障がい者芸術文化祭」を多様な主体と連携して開催します。	

事業名	三重おもいやり駐車場利用証制度展開事業
H25当初予算額	2,325千円
身体に障がいのある方や妊産婦、けが人などで、歩行が困難な方の外出を支援するため、市町やユニバーサルデザインアドバイザーなど、さまざまな主体と連携して「三重おもいやり駐車場利用証制度」の普及啓発を行うとともに、「おもいやり駐車場」の登録について、事業者等に協力を依頼します。	

事業名	障がい者スポーツ環境整備促進事業
H25当初予算額	10,000千円
障がい者スポーツの普及と機会の充実を図るとともに、全国大会等で活躍できるアスリートを育てるための環境づくりに取り組みます。	

事業名	老人クラブ活動等社会活動促進事業費補助金
H25当初予算額	58,158千円
高齢者が地域社会で元気に活躍できるよう、老人クラブにおける高齢者の生きがいづくり、健康づくり、地域貢献の取組などの各種活動を支援します。	

事業名	みえのスポーツ応援事業
H25当初予算額	3,494千円
<p>スポーツを通じた地域の活性化について検討する、「みえのスポーツ・まちづくり会議」を開催します。</p> <p>また、「みえのスポーツ応援隊」(スポーツボランティアバンク)の普及啓発・育成及び活用を促進し、県民が広くスポーツを支える仕組みづくりの取組を進めます。</p>	

事業名	広域スポーツセンター事業
H25当初予算額	10,319千円
<p>総合型地域スポーツクラブの安定した運営・定着に向けて、積極的なスポーツ情報の発信を行うとともに、新たにクラブアドバイザーを配置し、クラブへの効果的な指導・助言を行います。</p> <p>また、地域スポーツに携わる指導者を養成するための講習会等を開催し、地域スポーツの活性化に取り組みます。</p>	

事業名	勤労者地域づくり等参画支援事業
H25当初予算額	4,565千円
<p>勤労者はもとより地域住民のライフサイクルの各段階に応じて、社会貢献活動、地域づくりや環境保全活動など、社会と家庭での担い手としての主体的な参加・参画、さらにこれらの活動への参加の動機付けとなる各種セミナー等の開催を支援し、勤労者の地域や家庭等でのワーク・ライフ・バランスの推進を図ります。</p>	

### 【3 - 6(3) 「災害等の危機への備えが進んでいる」 に対応するもの】

事業名	災害ボランティア支援等事業
H25当初予算額	27,036千円
<p>大規模な災害からの早期の復旧のため、災害時に迅速に支援活動を行うNPOへの支援を行うとともに、みえ災害ボランティア支援センターの活動基盤の支援を行います。</p>	

事業名	災害時に備えたネットワーク強化事業
H25当初予算額	2,000千円
<p>災害ボランティア活動に関わるさまざまな主体をネットワーク化し、研修や訓練を通して、災害時に円滑かつ効果的に支援活動を行うための環境を整備します。</p>	

事業名	外国人住民総合サポート推進事業
H25当初予算額	31,865千円
<p>外国人の子どもが将来に夢を持てるよう、先輩の成功例を紹介する「キャリアガイドDVD」の普及・啓発を行うとともに、地域と連携した防災研修や災害時にコーディネートできる人材の育成、災害時にも対応できる相談窓口の強化等により、大規模災害発生時に外国人住民を支援する環境づくりを進めます。</p>	

事業名	災害廃棄物適正処理促進事業
H25当初予算額	5,748千円
南海トラフ巨大地震等の大規模災害における被害想定調査結果に基づき、災害廃棄物発生量を詳細に予測し、その処理方法について市町等との協議検討に着手するなど、災害廃棄物対策を進めます。	

事業名	地域支え合い体制づくり事業
H25当初予算額	63,982千円
市町、住民組織、NPO等が連携し、見守り活動チーム等の人材育成や地域資源を活用したネットワークの整備、先進的・試験的な事業の立ち上げなど、地域における日常的な支え合い活動を行う体制の整備を支援します。	

事業名	災害医療体制強化推進事業
H25当初予算額	30,350千円
大規模災害発生時の医療体制の充実強化を図るため、災害時に適切に対応できる医療従事者の育成、災害時に医療活動の拠点となる災害拠点病院等の取組支援、地域の関係機関が連携した災害医療体制の構築等に取り組みます。	

防災対策部の事業はその他多数に及ぶので、各事業の記載は省略しました。

県では、「自助」「共助」を中心とした「地域防災力の強化」や、「防災の日常化」を図るため、例えば以下のことに取り組んでいます。

- ・ 住民一人ひとりが自らの手で自らの津波避難計画を作成するという取組を進めています。この避難計画を「Myまっぷらん」と名付け、「Myまっぷらん」の作成により、住民一人ひとりの防災意識の向上を促し、「自助」の力を高めるだけでなく、一人ひとりの「Myまっぷらん」を持ち寄り、地域で話し合うことによって、地域の課題を明らかにし、地域の「共助」の力を高めていきたいと考えています。
- ・ 要援護者と地域住民が共に取り組む防災訓練の実施、外国人や障がい者に配慮した避難所運営マニュアル策定指針の整備、女性防災人材の育成をはじめ、地域の防災・減災の中心となる人材を育成していきます。
- ・ 児童生徒が、災害から自らの命を守るためにはどうすればよいかを考え、行動する力を育成するための教材として、県独自に「防災ノート」を作成し、県内全ての学校に配付しています。